

議 事 録 ・ 報 告 書

会議名	令和3年度 第11回理事会				
開催日時	令和4年3月25日(金) 18:30~19:40		開催場所	神奈川県放射線技師会 501会議室	
出席者	会長 大内 幸敏 副会長 田島 隆人・伊藤 今日一 理事 江川 俊幸*・引地 利昭*・松尾 清邦*・富安 恭子*・津久井 達人* 前原 善昭*・安藤 聡志*・木本 大樹*・吉田 篤史* 渡邊 浩* 監事 安部 真・佐藤 英俊* 相談役 山崎 尚人* 欠席者 理事 金岩 清雄				
	*Web参加				
議長	大内 幸敏	議事録採集者	引地 利昭	議事録署名人	大内 幸敏 安部 真 佐藤 英俊
議題	(項目のみとし、審議内容及び結果について、2号用紙に記入のこと)				
1	1. 前回理事会議事録の確認について				
2	2. 報告事項 2-1 会長報告 <ul style="list-style-type: none"> ・消研乳研コラボ企画検診 Online Meeting (Web開催) 3月9日(水) ・令和4年3月拡大四役会 (Web会議) 3月17日(木) ・神奈川県医療専門職連合会理事会 3月23日(水) ・その他 県会員の動向 2-2 業務執行状況報告 <ul style="list-style-type: none"> ・各委員会報告 				
3	3. 審議事項 3-1 第10回公益社団法人神奈川県放射線技師会定時総会 3-2 定時総会書面評決はがきの回収方法 3-3 JART 関連セミナー・講習会 3-4 その他				

2022-3月理事会 その他報告事項

1. 講習会の開催報告について 【神奈川県放射線管理士部会】
2. 令和3年度中区防災講演会の開催のお知らせ 【中火災予防協会】
3. 「原子力発電廃棄物の最終処分を考える-知り・学び・考えよう-」副読本の製本完了についての御礼
【神奈川県放射線友の会】
4. 「がん克服シンポジウム がん検診を知ろう～検診最前線～」の周知について（依頼）
【(公財) かながわ健康財団】

*回答が必要な文書

1. 令和4年度中火災予防協会新入社員防災講習会の開催について（ご案内）
【中火災予防協会】 3/25〆切

議題番号	報告事項 ・ 審議事項	
議題 1	<p>令和4年2月理事会の議事録確認について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訂正箇所なく承認。 	承認
<p>議題 2</p> <p>2-1</p> <p>2-2</p>	<p>報告事項</p> <p>会長報告</p> <p>1. 3月9日(水) 消研乳研コラボ企画検診Online MeetingをWebにて開催。今年度の本会事業がすべて終了した。</p> <p>2. 3月17日(木) 令和4年3月拡大四役会をWebにて開催。</p> <p>3. 3月23日(水) 神奈川県医療専門職連合会理事会</p> <p>4. 県会員の動向 2月28日現在、会員1,524名、賛助会員36社</p> <p>5. 3月28日(月) 11時から「災害時の医療救護活動についての協定書」締結式が予定されている。神奈川県知事と対面方式で行う。会長、両副会長および吉田理事が出席予定。</p> <p>業務執行状況報告</p> <p>1. 総務委員会 江川理事より報告 P1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次年度の理事会開催日程および事務所休暇日について、資料の通り決定した。事務所休暇日は、夏季は8月11日(木)～16日(火)、年末年始は12月24日(土)～1月3日(月)となる。 <p>2. 財務委員会 安藤理事より報告 P17～23</p> <ul style="list-style-type: none"> ・残高試算表(A)については、資料記載の通り。 放射線医療学術向上基金から第19回神奈川放射線学術大会でのビデオ撮影代の支出があった。 ・残高試算表(B)より、入会者3名、会費納入率は91.6%となっている。 ・公1、公2の収支は、資料記載の通り。 ・公3、公4の収支は、資料記載の通り。 ・他1で、慶弔金の支出があった。 ・他2で、研究会助成金の支出があった。 ・管理費等資料記載の通り。 <p>3. 組織委員会 松尾理事より報告 P25～27</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月4日(金)に委員会を開催。 ・第10回定時総会の総会議長に米田充様(聖マリアンナ医科大学病院)、宇田川孝昭様(鶴見大学歯学部附属病院)、総会運営委員に、川原真樹様(国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院)、伊藤航太様(湘南藤沢徳洲会病院)、小宮山明様(国家公務員共済組合連合会平塚共済病院)を選出した。ご審議願います。 ・地区助成金の受け取りについて、地区技師会に配布方法を確認し、配布の手続きを行った。「地区技師会名義銀行振り込み」は6地区、「自宅に現金書留」は3地区、「事務所で手渡し」は2地区、「職場に現金書留」1地区であった。来年度はコロナ禍等の問題がなければ、従来の方法に戻したいと考えている。 ・委員会議事については資料を参照いただきたい。 <p>大内会長) 助成金の配布方法について「組織委員会に一任」として、メールにてご承認いただきありがとうございました。</p> <p>大内会長) 定時総会の総会議長および総会運営委員について承認いただきたい。</p> <p>江川理事) 総会運営委員会を開催したいが、伊藤様、小宮山様は新規の委員か。</p> <p>松尾理事) 伊藤様は昨年より組織委員であり、小宮山様は平塚地区の新規の委</p>	承認

員になる。総会の流れや事前準備については既に伝えている。
江川理事) 連絡先を教えてください。
松尾理事) 後日、連絡先をお伝えする。

4. 学術委員会

富安理事より報告 P29～39

- ・学術委員会を3月11日(金)に開催した。
- ・会誌原稿について、7月号より各モダリティのシリーズ掲載を予定。
- ・神奈川県診療放射線技術講習会について

神奈川県医療課に集計いただいたアンケート結果は、別途資料を参照ください。参加のべ人数は1,555名となり、概ね好評なアンケート結果となった。開催時間が長いとのご意見や講義内容について多くのご意見をいただいたので、来年度開催に向け委員会にて検討していきたい。また、神奈川県医療課から各施設への開催案内送付が不可のため、メール等での案内を医療課と検討していきたい。

- ・県内研究会へのZoomウェビナー提供および開催補助について

2月26日(土) 神奈川アンギオ研究会の開催補助を宮内幹事担当で行った。

- ・実践セミナー開催について

3月9日(水)「神奈川県放射線技師会PRESENTS消研・乳研コラボ企画検診Online Meeting」を開催した。参加者は272名であった。開催報告は別途資料を参照ください。

- ・第41回神奈川県病院学会について

3月2日(水) 神奈川県病院学会第2回学術委員会に引地理事が参加。開催日時は10月5日(水) 14:00～16:50、開催方法はWebと実地のハイブリッド方式、開催内容は基調講演とシンポジウムを会場にて実施(Web配信)し、一般演題はWeb配信を実施する。学会テーマは「病院の働き方改革とコロナ時代の地域医療」に決定した。関係団体への開催協力依頼はなし。一般演題エントリーは5月16日(月)から開始する。

大内会長) 神奈川県診療放射線技術講習会は来年度もハイブリッドの開催でしょうか。

富安理事) Webでの開催は継続していきたい。

5. 渉外委員会

吉田理事より報告 P41

・5月の「小田原子育て支援フェスティバル」はコロナ禍により中止となったため、先月の理事会にて承認いただいた協賛金の拠出は不要となった。

・5月開催予定であった「川崎市高津区健康づくりの集い」は開催延期となった。日程は未定である。

大内会長) 来年度の活動に向け引き続き検討をお願いしたい。

6. 編集委員会

木本理事より報告 P43～44

- ・委員会開催について

297号(3月号)の編集作業および次年度表紙案の検討をWebにて行った。

- ・297号(3月号)について

3月28日(月)発行予定。

- ・298号(5月号)について

巻頭言は田島副会長、コラムは津久井理事、原稿締切りは3月25日(金)。発行予定日5月9日(月)、発行部数は1,650部。

・次年度役員選挙があるため299号以降の巻頭言・コラム担当は6月の理事会にて報告する。

津久井理事より報告

・本日、3月号の締切りであるが、入稿いただいた原稿が少ない。3月29日(火)までに入稿いただくようご協力をお願いしたい。

松尾理事) 地区だよりは県央地区1地区でお願いしたい。

木本理事) 承知しました。
大内会長) 災害時の医療救護活動についての協定書締結式の模様を5月号に掲載したいが、間に合うか。
吉田理事) 原稿は3月末までに執筆し、入稿する。
津久井理事) 5月号での掲載は可能である。

7. 広報委員会

津久井理事より報告 P45～46

- ・Webにて委員会を3月11日(金)に開催。
- ・バナー変更について

「神奈川県放射線技師学術大会」に変更した。オンデマンド配信公開後、次期広報重要案件が無い限り、1年を目安に継続展開する。

- ・ホームページ内容について

ホームページ新着情報の広報にLINEを活用する件について、委員会にて活用を開始し、不具合なければ4月の理事会で報告後に運用開始を予定している。

- ・他の項目については資料を参照いただきたい。

安藤理事より報告

特にありません。

8. 厚生委員会

前原理事より報告 P47～56

・3月14日(月)に令和3年度会員調査の校正作業を行った。今回は新型コロナウイルス感染症の影響下におけるイベント・勉強会等に対する参加者の意識調査を設問に加えた。ご意見やお気づきの点があれば、3月28日(月)までにご連絡いただきたい。

大内会長) 会員調査について各自ご確認ください。

9. 災害対策委員会

吉田理事より報告 P57

・神奈川県との「災害時の医療救護活動についての協定書」について
令和4年3月28日(月)11時～11時15分に神奈川県知事と対面方式で締結式を行う。神奈川県側からは黒岩知事、副知事、健康医療局医療危機対策本部室室長、技師会からは大内会長、田島副会長、伊藤副会長、吉田災害対策委員長が出席。締結式の様子は5月号会誌にて報告させていただく。

- ・自然放射線測定結果報告は資料の通り。

10. 放射線安全管理委員会

渡邊理事より報告 P59

- ・今月の委員会開催はなし。
- ・一般撮影領域調査結果の学会発表について

2022年度関東甲信越診療放射線技師学術大会に新田委員がエントリー予定。

前原理事より報告

特にありません。

大内会長) 関東甲信越診療放射線技師学術大会の演題エントリーにご協力いただきありがとうございます。

11. 告示研修準備検討委員会

田島副会長より報告 P61～67

・3月17日(木)委員会を開催。詳細は議事録をご確認ください。
・3月6日(日)東京都で開催された実技研修の見学に田島副会長と引地理事が参加。
・4月24日(日)に横浜市立大学福浦キャンパスにて開催分の申し込みを3月20日(日)に開始したが、1日で定員に達した。
・今後は6月4日(土)、5日(日)に鶴見大学会館での開催を予定しており、すでに会場は確保済み。ただし、会場の人数制限が厳しく募集定員に変更があ

<p>議題3 3-1</p>	<p>る可能性がある。募集開始時期は未定。 ・4月24日（日）は初回開催であり、JART 規定の講師およびスタッフ数ではスムーズな開催運営が困難であることが予想されるため、ファシリテータの増員および講師（看護師）を2名として実施したい。それに伴い、神奈川県放射線技師会より、講師（看護師）1名分とファシリテータ増員分の謝金として計77,000円を補助願いたく、ご審議いただきたい。内訳は看護師1名（30,000円）とファシリテータ2名分およびスタッフ（開催責任者含む）分である。 大内会長）毎回同様な補助が発生するのか。 田島副会長）開催スタッフ数については委員会にて継続して検討するが、今後はより少ないスタッフ数で開催する方針で考えている。 田島副会長）告示研修優先申込は統一講習会受講済みの方が対象となる。会員非会員は問わない。また、すでに技師学校にて業務拡大に関するカリキュラムを受講済みの若手技師の方も優先申込は不可であるので注意いただきたい。</p> <p>審議事項 第10回公益社団法人神奈川県放射線技師会定時総会 江川理事より報告P2～14</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催告示文について（P2） <p>津久井理事より修正いただいたものを反映し完成した。会誌5月号へ掲載予定である。ご承認いただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総会資料作成日程について（P3） <p>会計監査を4月15日（金）に実施するため、財務および監査関連資料は4月19日（火）午前中を締め切りとし作成をお願いしたい。また、各委員会の事業報告は後日送付するので確認いただき、追記修正等あれば3月31日（木）までに連絡をいただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4・5年理事・監事立候補者の所信表明について（P4～P7） <p>立候補者の所信表明を資料にて供覧する。確認いただき追記修正等あれば3月31日（木）までに連絡をいただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会費納入規程改正案について（P8～10） <p>山崎相談役に確認いただいた改正案を総会資料用に作成した。確認いただきたい。また、P9～10が総会にて承認された後の新たな会費納入規程である。こちらも確認いただきたい。追記修正等あれば3月31日（木）までに連絡をいただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委任状（案）ならびに総会資料同封の封筒の作成について（P11～13）。 <p>1) 総会資料同封の封筒について 前回同様、封筒には「書面表決ハガキをご投函ください」の記述としたがよろしいでしょうか。 伊藤副会長）会告に「総会に出席できない方は、必ず【書面表決】または【委任状】の提出をお願い致します。」との記載であるが、封筒の記載との整合性が取れていないが問題ないか。 江川理事）前回の総会時には書面表決書としていた。会告の文章は前回と同様である。 大内会長）整合性を図るため、会告の文章から委任状を削除し、書面表決のみに変更する。</p> <p>2) 書面表決ハガキについて 前原理事よりご指摘いただき印鑑の欄を広くした。追記修正等あれば3月31日（木）までに連絡いただきたい。 伊藤副会長）差出有効期限は問題ないか。 江川理事）期限内であるため問題ない。</p>	<p>承認</p> <p>承認</p>
--------------------	---	---------------------

大内会長) 総会資料について各自見直しいただき、確認してください。また、所信表明についても確認いただき誤字脱字等あればご指摘願いたい。

3-2 **・書面表決ハガキの回収方法について**

大内会長より報告

理事および委員の中から各施設の代表者を決めて、封筒を送付し取りまとめて投函してもらう手法を採用する。総務にて施設代表者をリストアップし、理事会メールで配信するようお願いしたい。

江川理事) 承知しました。

津久井理事) 委任状の投函を促すお知らせを、ホームページに掲載してはどうか。

江川理事) お願いします。

3-3 **JART 関連セミナー**

田島副会長より報告

特にありません

3-4 **その他**

新規理事立候補者の理事会参加について

大内会長より報告

4月理事会より、新規理事立候補者3名をWeb参加(視聴のみ)させたいのでご了承いただきたい。該当者には各委員会委員長より連絡していただきたい。

委員会開催時の報告について

田島副会長より報告

事務局への委員会開催前後の報告につき、ご協力いただきありがとうございます。委員会出席者(Web参加含む)への会議費と事務所参集者への交通費支払いが発生しますが、理事会への議事録提出が必須となりますので、引き続きよろしくお願い致します。

委員会開催方式について

大内会長より報告

今後事務所を利用した対面での委員会開催をご検討いただきたい。

江川理事) 人数制限はあるか。

渡邊理事) 放射線安全管理委員会が最も委員が多いがいかがか。

大内会長) 各委員会にてご判断いただき、3部屋使用したWeb開催も視野に入れ検討ください。

年度内の委員会等開催について

伊藤副会長より報告

現在、令和3年度決算作業を行っているため、年度内に委員会等開催する場合にはご注意ください。

山崎相談役より

総会開催に向け準備広報等、確実に実施してもらいたい。

以上

令和4年4月15日
会長 大内 幸敏 印
監事 安部 真 印
監事 佐藤 英俊 印